

# 時の扉をくぐり

甲田天作 太田大八絵 B L 出版

おいらは佐吉、いまをときめく歌川広重先生の弟子だ。  
ある夜、ゲホと名乗る赤ら顔の異国人が、とつぜん庭に  
あらわれた。どうやら、お師匠さんの浮世絵に憧れて、  
この江戸まで逢いにきたみてえだ。しかも、実は自分は亡  
霊だつて言うもんだから、たまげたな。おいらたちは、葛  
飾北斎先生のいる信濃へ、ゲホ殿を  
案内するため、旅に出たんだが…。  
広重や北斎の絵に魅せられ、時空  
を越えてやってきた画家ゴッホと、  
日本の浮世絵師たちとの交流を痛  
快に描いた物語。

